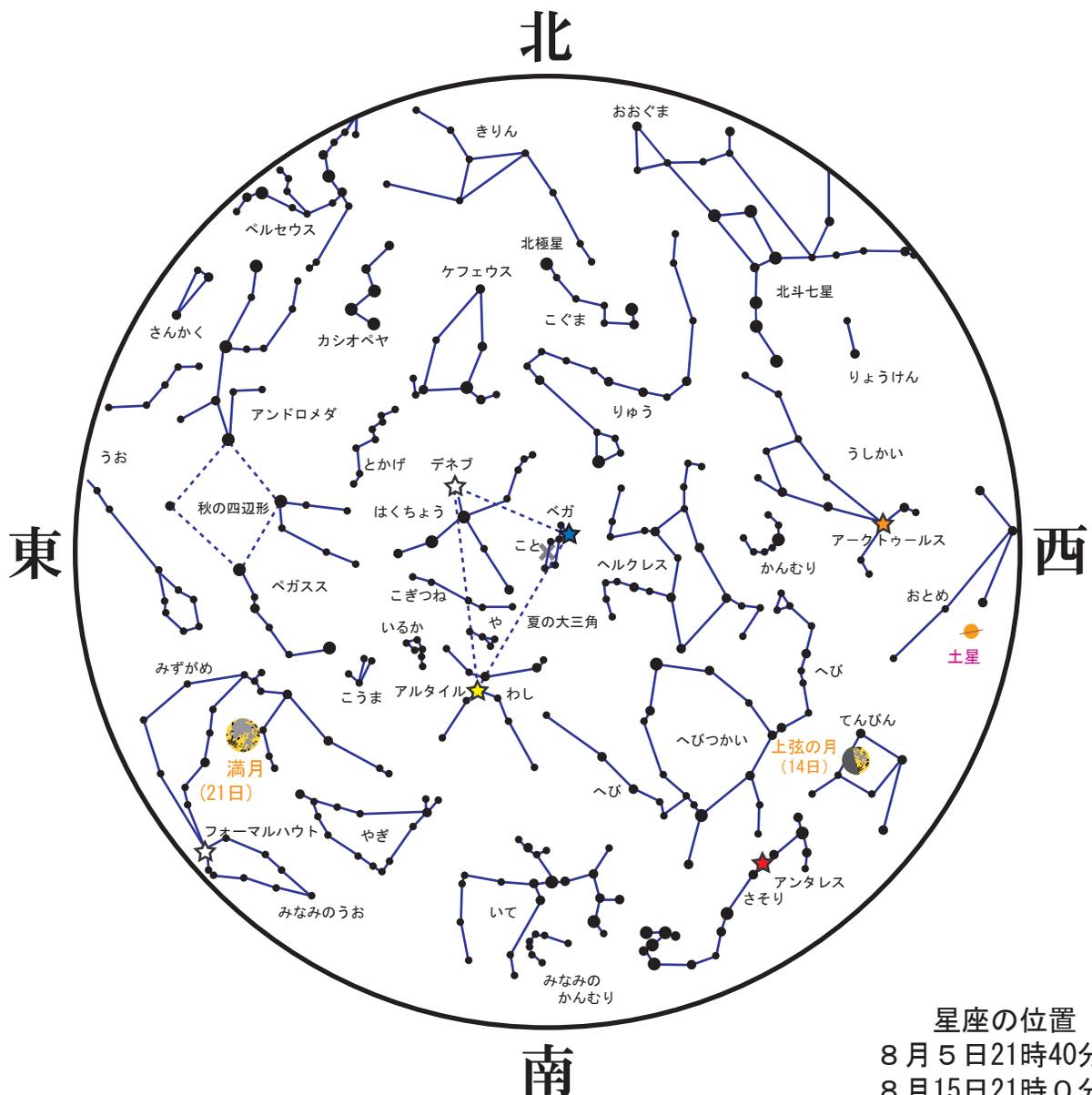


2013年8月の星空

夏の代表的な星座は、8月上旬には21時半頃、下旬では20時半頃、下図のような位置で輝きます。

頭の真上近くには「こと座」や「ヘルクレス座」、南北に流れる天の川のあたりには「はくちょう座」や「わし座」、星占いにも登場する「いて座」や「さそり座」なども見られます。西の空の低いところでは、土星が明るく輝きとても目立ちます。

13日ごろ、ペルセウス座流星群による流れ星のピーク(数が一番多くなる)を迎えます。今年は、上弦前の月が夜半前に沈むので、月が沈んでから明け方が観察しやすいかもしれません。



星座の位置
8月5日21時40分ごろ
8月15日21時0分ごろ
8月25日20時20分ごろ

※南を向いて見上げた時の図で、星座を囲む線が地平線、中央の×印が頭の真上(天頂)をあらわします。